

進路だより

茨城県立
協和特別支援学校
進路指導部
第 4 号
令和5年9月1日発行

令和5年度同窓会 4年ぶりに開催

今年度の同窓会は、7月30日(日)に、4年ぶりに開催することができました。当日は60名の会員及び35名のご家族や施設職員の方、本校職員を合わせて総勢112名の参加でした。

コロナ感染症等の拡大防止のため、今年度は接触の少ない内容で行いました。初めて参加する会員の皆様も多く、久しぶりの母校に触れ、元気な笑顔があふれた同窓会となりました。



総会の議事風景：静粛に執り行うことができました



じゃんけん大会



くじ引き



インタビュー風景

レクリエーションでは開放気分。笑顔がはじけました。なかなか勝負のつかないじゃんけん大会。最後は拍手喝采でした！くじ引き後の景品選びは、好みのものを念入りに選ぶ姿も…



景品選び



記念撮影



高等部3年 福祉サービス及び障害年金説明会について

7月25日(火)に桜川市と筑西市の福祉サービス及び障害年金について説明会が実施されました。当日は、生徒1名、保護者11名が出席し、桜川市社会福祉課、筑西市障がい福祉課、日本年金機構下館年金事務所の担当者の方から説明を受けました。

桜川市社会福祉課の担当者から

障害福祉のサービスの種類や障害支援区分認定調査について説明いただきました。特に区分認定調査は18歳の到達月の2～3か月前から申請が可能であることや、桜川市独自の取り組みとして、就労継続支援B型を利用するための「就労アセスメント」の代替条件についてお話がありました。

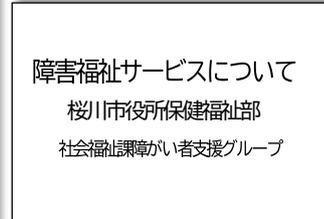
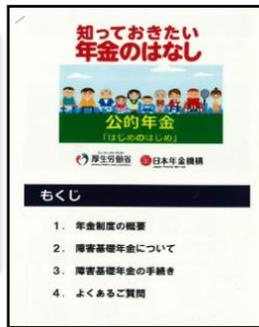
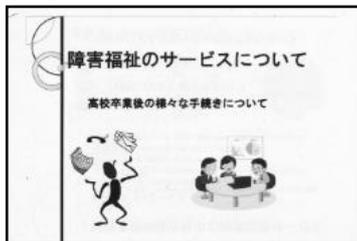
筑西市障がい福祉課の担当者から

障害福祉のサービスの種類や障害支援区分認定調査について説明いただき、18歳になると何があるのか、変わるのか、特に区分認定調査や区分の要・不要、就労継続支援A型、B型、就労移行支援などのサービスの違いについてお話いただきました。また、利用者負担とその割合についても説明がありました。

日本年金機構下館年金事務所の担当者から

障害基礎年金や手続きなどの概要について説明がありました。1級・2級の等級及びその年金額、必要な書類や、手続きを始める時期など詳しい説明がありました。また20歳到達日の3か月前から3か月後の期間内に、医師からの診断書が必要となることから、年金請求手続きに必要な診断書を書いて頂く主治医を見つけておくことが大切であるとの情報を頂きました。

終了後、保護者の方々が積極的にご質問なされていました。



特集👉 進路動画③

今回は、「外出するためのサービスについて」

下記よりご覧ください。

<https://sway.office.com/ecSly87zMI2uGVQQ?ref=Link>

※通信料は各ご家庭の負担となります。



☆ひとりで移動することが難しい障がい者を対象に、ガイドヘルパーが付き添って見守りや道案内などをする「行動援護」「同行援護」「移動支援」などのサービスがあります。

(再生時間1:49)



引用: <https://www.youtube.com/watch?v=JS0-S2rhX8E>